



デバイスの所有解除作業手順（Apple Business/ASM編）



管理者向けの、Apple Business(旧ABM)/Apple School Manager(ASM)におけるデバイスの所有解除手順となります。
デバイスの所有解除を行うと、MDM サーバー上ではそのデバイスは管理対象外となり、自動登録やプロファイルの適用などの管理機能が停止します。デバイスが初期化されると、再度 MDM に登録されることはなく、組織の管理下から完全に外れることになります。

作業前に 準備するもの



AppleのWebページにアクセスできる端末



SMSを受信できる携帯電話
もしくは同一のApple Account
でログインしている【信頼できるデバイス】
※2ファクタ認証に必要なデバイス

管理者用 Apple Account (Apple ID)



メールアドレス



パスワード

【作業手順】

※この手順を実施しない場合、再アクティベートすることができなくなります。また、デバイスをインターネットに接続した時点で、自動的にMDMにエンロールされ以前のユーザーに割り当てられていたポリシーやアプリが適用される可能性があります。結果として、セキュリティリスクが高まります。



Step.1 ●ウェブブラウザで business.apple.com

にアクセスし管理者またはデバイス登録
マネージャの役割を持つユーザのApple
Accountでサインインします。
2ファクタ認証が必要です。



所属する組織のデバイスやアプリ、アカウントを
管理します。

Apple Account
hiromi.paci@example.com

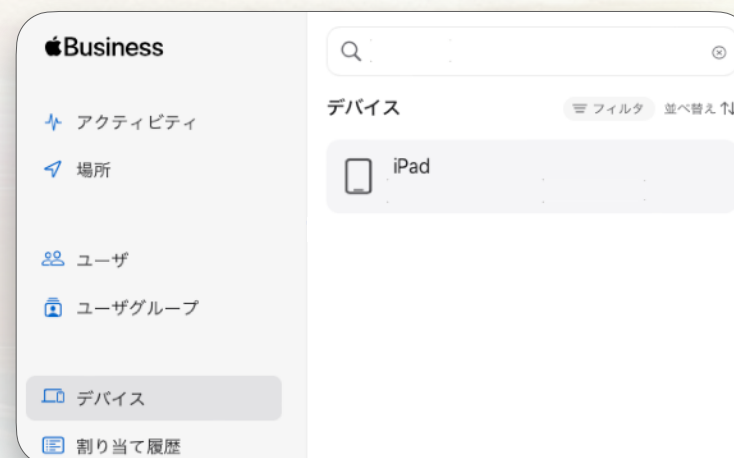
パスワード

☐ Apple Accountをブラウザに保存

管理対象Apple Accountまたはパスワードをお忘れですか？

まだApple Businessになっていませんか？今すぐサインアップしてください。

Step.2 ●サイドバーで『デバイス』を選択 「検索」フィールドでデバイスを検索しリストから 対象デバイスを選択します。



シリアル番号・デバイス
タイプ・注文番号など
で、デバイスを絞り込
むことが可能です。

「検索する方法」
をご参照ください。

Step.3 ●デバイスを選択後⋮をクリックし 『アクティベーションロックを解除』を選択します。



アクティベーショ
ンロックが無効の場合
は不要の操作です。

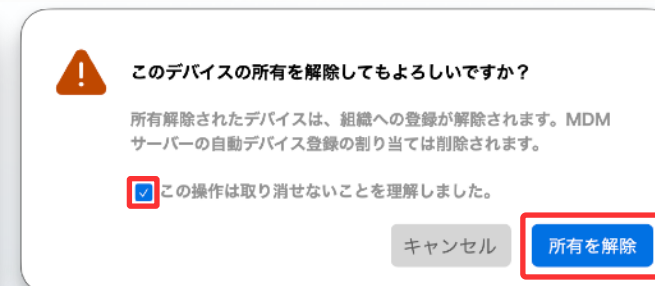
『組織から所有を解除』してもアクティベーションロックは解除されませんのでご注意ください。

Step.4 ●ダイアログを注意深く読み、「この操作 は取り消せないことを理解しました」のボックス をチェックしてから、「確認」を選択します。



ご参考：
[アクティベーション
ロックをオフにでき
るデバイス状態](#)

Step.5 ●同様に、「組織から所有を解除」します。



お使いのMDMサーバーの管理センターにおいて、当該デバイスの『アクティベー
ションロックの解除』の確認と、『組織からの所有の解除』を実施ください。
AB/ASMをお使いでない場合、ユーザーが手動でアクティベーションロックをオン
にしたデバイスは、デバイス上でオフにする必要があります。

以上で作業は完了となります。